

腸から拓く 健康未来

2026

9/18(金) 13:30～16:15

開催方法

オンライン

参加費

無料



13:30-13:35

開会あいさつ・活動報告

埼玉大学大学院理工学研究科 教授 松岡 浩司

13:35-14:25

食とマイクロバイオーームが拓く健康・医療イノベーション

医薬基盤・健康・栄養研究所 ヘルス・メディカル微生物研究センター 國澤 純氏

腸内細菌は、健康維持や生活習慣病予防に加え、食品・医療・ヘルスケアへの応用が期待されています。本講演では、日本人コホート研究や最新の研究成果を紹介するとともに、健康づくりに役立つ食事のポイントと今後の社会実装の可能性について解説します。

< 休憩 >

14:30-15:20

健康寿命を延伸する最高の腸活

一般財団法人辨野腸内フローラ研究所 辨野 義己氏

加齢とともに体だけではなく、腸内細菌のバランスが崩れ、腸も老化していきます。これらを「腸年齢の老化」と呼びます。それを防ぐには最高の腸活生活の実践によって、明るく前向きな健康長寿が得られるのです。

< 休憩 >

15:25-16:15

プロバイオティクスで世界の人々に健康を
～L. パラカゼイ・シロタ株の科学～

株式会社ヤクルト本社 広報部 太田 俊久氏

ヤクルトグループは、現在日本を含む40の国と地域で事業活動しています。本講演では、当グループの事業活動の根幹を担うプロバイオティクスであるL. パラカゼイ・シロタ株の、さまざまな研究成果について紹介します。

お問合せ

埼玉大学先端産業国際ラボラトリー

TEL▶048-858-396

E-mail▶miu@gr.saitama-u.ac.jp



申込はこちら